



2025年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月5日

上場会社名 株式会社デコルテ・ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 7372 URL <https://www.decolite.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）新井 賢二
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部ゼネラル・マネージャー （氏名）新 敬史 TEL 078（954）5820
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期第3四半期	4,654	8.4	445	60.3	374	81.8	242	79.2	242	79.2	242	79.2
2024年9月期第3四半期	4,292	△4.5	278	△64.2	205	△69.9	135	△70.4	135	△70.4	135	△70.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	47.44	—
2024年9月期第3四半期	26.55	—

（注）希薄化後1株当たり四半期利益について、2024年9月期第3四半期連結累計期間においては新株予約権の残高がありますが、希薄化効果を有している潜在株式が存在しておらず、2025年9月期第3四半期連結累計期間においては潜在株式が存在していないため記載していません。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2025年9月期第3四半期	12,999	5,078	5,078	39.1
2024年9月期	12,778	4,831	4,831	37.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	0.00	—		
2025年9月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	5,991	7.2	279	27.3	173	39.8	119	12.2	119	23.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期3Q	5,670,000株	2024年9月期	5,670,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	542,539株	2024年9月期	562,039株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期3Q	5,119,747株	2024年9月期3Q	5,103,987株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 2025年8月5日に当社ウェブサイト（<https://ir.decolite.co.jp/>）に決算説明資料を掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、2024年内においては外需の押し上げを受け緩やかに成長していたものの、2025年に入って以降、賃金の伸びを上回る物価の高騰により実質賃金の減少が5か月間続いたことを受けて個人消費は横ばいを続け、さらに米政権の関税政策の影響が顕在化したことで、実質GDPのマイナス成長が続くとみられております。今後は、物価上昇の鈍化により実質賃金が増加に転じ、個人消費の回復が下支えすることで緩やかな成長に向かうとの見方もあるものの、米国政権の関税政策を巡っては各国の協議が続き、交渉の結果次第では世界経済が減速に向かうリスクが懸念されるなど、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

ブライダル業界においては、コロナ禍からの急激な婚姻組数の減少には落ち着きがみられるものの、伝統的な挙式・披露宴市場は本格的な回復には至らない状況が続いております。一方で、コロナ禍を経て結婚式に対する価値観の多様化が進み、従前のような大人数での挙式・披露宴からフォトウェディングや少人数婚などへのシフトが加速しております。

特に、フォトウェディングは新たな結婚式のスタイルの一つとしてコロナ禍以降も市場の成長が続き、フォトウェディング市場には規模の大小を問わず新規参入を試みる事業者が増え市場の活性化を見る一方、一部地域においては低価格でサービスを提供する事業者も現れるなど、競争環境にも変化が生じております。

このような経営環境の下、主力業態であるフォトウェディングサービスにおいては、撮影やヘアメイク、衣装などのサービスの質を高めつつ、集客チャネルの多様化および広告宣伝費の配分の最適化による集客の強化、フォトウェディングの魅力や当社の強みを伝える営業力の強化、顧客のニーズを汲んで撮影の満足度を高める提案力の強化等により、撮影件数・客単価の向上を通じて引き続き業績の拡大に取り組んでまいりました。また、フォトウェディングのリーディングカンパニーとして、フォトウェディングの認知度の向上や顧客のニーズと環境に合わせた取組を進め、市場拡大に取り組んでまいりました。

アニバーサリーフォトサービスにおいては、お宮参りや七五三等のイベントだけでなく、お子様を中心に家族でリピートしたくなるHAPPYな体験を得られるフォトサービスを提供してまいりました。現在全国で8店舗展開していますが、今後は既存店舗のブランド力を強化し顧客層の厚い首都圏での店舗展開を進めつつ、多様なニーズを取り込むための取組を強化し、事業拡大を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、フォトウェディングサービスにおいて婚姻組数の下げ止まりや、広告宣伝の最適化、接客品質向上による成約率の改善などの取り組みにより、売上収益は前年同期を上回りました。費用面では、人員数の増加及び売上増加によるインセンティブ増加に伴う人件費の増加やクレジットカードの料率変更、資本政策に関する一時的な費用の発生などによる支払手数料の増加等により、前年同期に比べ増加しました。これらの結果、売上収益は4,654百万円（前年同期比8.4%増）となり、前年同期に比べ361百万円増加しました。営業利益は445百万円（同60.3%増）となり、前年同期に比べ167百万円増加しました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は242百万円（同79.2%増）となり、前年同期に比べ107百万円増加しました。

セグメントレベルの概況は以下のとおりです。

<スタジオ事業>

当第3四半期連結累計期間のセグメント業績は、売上収益4,631百万円（前年同期比8.6%増）、セグメント利益448百万円（同56.4%増）となりました。

・フォトウェディングサービス

撮影件数は前年同期に比べ6.7%増加、撮影単価は前年同期に比べ3.1%増加となりました。売上収益は前年同期に比べ318百万円増加し、4,399百万円（前年同期比7.8%増）となりました。

・アニバーサリーフォトサービス

前連結会計年度に開店した「HAPISTA阪急西宮ガーデンズ店」、「HAPISTA浅草店」が期初から収益貢献した結果、売上収益は48百万円増加し、232百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

<その他>

フィットネスジムにおいては、2023年11月末で40minutes芦屋店を閉店したことを受け、売上収益は前年同期を下回り推移しました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント業績は、売上収益22百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

①財政状態の分析

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は997百万円となり、前連結会計年度末に比べ225百万円増加しました。これは主に現金及び現金同等物が266百万円増加したことによるものです。非流動資産は12,001百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少しました。これは主に2025年6月にスタジオAQUA宇都宮インターパーク店が開店したこと等により、その他の金融資産が37百万円、有形固定資産が18百万円それぞれ増加したものの、使用権資産が61百万円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は12,999百万円となり、前連結会計年度末に比べ221百万円増加しました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,374百万円となり、前連結会計年度末に比べ445百万円増加しました。これは主に営業債務及びその他の債務が142百万円増加するとともに、未払法人所得税が108百万円増加したことによるものです。一方、非流動負債は5,546百万円となり、前連結会計年度末に比べ470百万円減少しました。これは主に借入金が354百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は7,921百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少しました。

（資本）

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は5,078百万円となり、前連結会計年度末に比べ246百万円増加しました。これは主に利益剰余金が242百万円増加したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は39.1%（前連結会計年度末は37.8%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は489百万円となり、前連結会計年度末と比べ266百万円の増加となりました。当第3四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローとそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期比640百万円増加し、1,255百万円の収入となりました。主な要因は、税引前四半期利益が374百万円となり、減価償却費及び償却費629百万円などのキャッシュの増加要因がありました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは131百万円の支出（前年同期は205百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産及び無形資産の取得による支出63百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは856百万円の支出（前年同期は801百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出354百万円や賃貸借物件の家賃支払いなどによるリース負債の返済による支出491百万円のキャッシュの減少要因がありました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年11月5日に公表いたしました業績予想を変更していません。なお、当社は2025年4月25日付「株式会社IBJとの資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、株式会社IBJとの間で資本業務提携を締結しております。本資本業務提携は当社の中長期的な事業の発展及び企業価値に資するものであり、現時点における当社2025年9月期業績への影響額は軽微であると判断しておりますが、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示します。

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	222,497	489,408
営業債権及びその他の債権	263,677	300,030
棚卸資産	106,609	113,152
未収法人所得税	87,578	—
その他の流動資産	92,257	95,122
流動資産合計	772,619	997,713
非流動資産		
有形固定資産	1,263,008	1,281,563
使用権資産	4,453,726	4,392,628
のれん	5,635,785	5,635,785
無形資産	11,926	12,274
その他の金融資産	541,401	579,206
繰延税金資産	95,792	96,999
その他の非流動資産	4,033	3,329
非流動資産合計	12,005,673	12,001,787
資産合計	12,778,293	12,999,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	473,096	473,096
営業債務及びその他の債務	200,383	342,888
リース負債	614,829	643,975
未払法人所得税	6,176	114,348
引当金	—	15,804
契約負債	378,279	417,042
その他の流動負債	256,801	367,818
流動負債合計	1,929,567	2,374,973
非流動負債		
借入金	2,024,008	1,669,186
リース負債	3,687,123	3,589,654
引当金	305,921	287,351
非流動負債合計	6,017,053	5,546,191
負債合計	7,946,621	7,921,165
資本		
資本金	155,384	155,384
資本剰余金	2,747,945	2,731,268
利益剰余金	2,518,106	2,760,984
自己株式	△589,763	△569,302
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,831,671	5,078,334
資本合計	4,831,671	5,078,334
負債及び資本合計	12,778,293	12,999,500

(2) 要約四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	4,292,840	4,654,370
売上原価	2,838,643	2,960,209
売上総利益	1,454,197	1,694,161
販売費及び一般管理費	1,198,697	1,249,089
その他の収益	24,510	6,294
その他の費用	1,745	5,367
営業利益	278,264	445,998
金融収益	8,104	7,358
金融費用	80,428	78,861
税引前四半期利益	205,940	374,495
法人所得税費用	70,407	131,617
四半期利益	135,533	242,877
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	135,533	242,877
四半期利益	135,533	242,877
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	135,533	242,877
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	26.55	47.44

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	親会社の所有者に帰属する持分						合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	自己株式	合計	
				新株予約権			
2023年10月 1 日残高	155, 384	2, 753, 215	2, 411, 957	42, 843	△600, 152	4, 763, 248	4, 763, 248
四半期利益	—	—	135, 533	—	—	135, 533	135, 533
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	135, 533	—	—	135, 533	135, 533
新株予約権の失効	—	50	—	△50	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	9, 194	—	9, 194	9, 194
譲渡制限付株式報酬	—	△7, 809	—	—	10, 388	2, 578	2, 578
所有者との取引額等合計	—	△7, 759	—	9, 144	10, 388	11, 773	11, 773
2024年 6 月30日残高	155, 384	2, 745, 455	2, 547, 490	51, 987	△589, 763	4, 910, 554	4, 910, 554

当第3四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

（単位：千円）

	親会社の所有者に帰属する持分						合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	自己株式	合計	
				新株予約権			
2024年10月 1 日残高	155, 384	2, 747, 945	2, 518, 106	—	△589, 763	4, 831, 671	4, 831, 671
四半期利益	—	—	242, 877	—	—	242, 877	242, 877
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	242, 877	—	—	242, 877	242, 877
新株予約権の失効	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	—
譲渡制限付株式報酬	—	△16, 676	—	—	20, 461	3, 785	3, 785
所有者との取引額等合計	—	△16, 676	—	—	20, 461	3, 785	3, 785
2025年 6 月30日残高	155, 384	2, 731, 268	2, 760, 984	—	△569, 302	5, 078, 334	5, 078, 334

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	205,940	374,495
減価償却費及び償却費	659,315	629,572
金融収益	△8,104	△7,358
金融費用	80,428	78,861
有形固定資産除却損	384	5,305
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	35,866	△30,132
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,085	△6,542
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△1,317	69,896
契約負債の増減額 (△は減少)	△43,408	38,762
その他の負債の増減額 (△は減少)	50,304	126,607
その他－純額	△183	3,227
小計	980,311	1,282,696
利息及び配当金の受取額	7	260
利息の支払額	△75,224	△73,899
法人所得税の支払額	△290,168	46,044
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,925	1,255,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△193,938	△63,536
投資の取得による支出	△17,298	△45,949
投資の売却及び償還による収入	5,580	4,164
有形固定資産の売却による収入	—	672
資産除去債務の履行による支出	—	△26,720
投資活動によるキャッシュ・フロー	△205,657	△131,369
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の借入による収入	2,334,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,639,609	△354,822
リース負債の返済による支出	△495,978	△491,999
その他－純額	—	△10,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△801,587	△856,821
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△392,319	266,910
現金及び現金同等物の期首残高	808,510	222,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	416,190	489,408

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(会計方針の変更)

該当事項ありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項ありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「スタジオ事業」を報告セグメントとしています。

「スタジオ事業」は、フォトウェディングサービスの提供・アニバーサリーフォトの撮影及び写真加工、アルバム等の製作を行っています。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間におけるセグメント情報は、次のとおりです。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	4,264,394	4,264,394	28,445	4,292,840	4,292,840
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	4,264,394	4,264,394	28,445	4,292,840	4,292,840
セグメント利益又は損失 (△)	287,018	287,018	△8,754	278,264	278,264
金融収益	—	—	—	—	8,104
金融費用	—	—	—	—	80,428
税引前四半期利益	—	—	—	—	205,940

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	4,631,912	4,631,912	22,458	4,654,370	4,654,370
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	4,631,912	4,631,912	22,458	4,654,370	4,654,370
セグメント利益又は損失 (△)	448,821	448,821	△2,822	445,998	445,998
金融収益	—	—	—	—	7,358
金融費用	—	—	—	—	78,861
税引前四半期利益	—	—	—	—	374,495

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。